

神田通信

● 歌稿の締切は、毎月10日（本社必着）です。翌日配達、土曜日の配達がありません。

余裕を持ってお送りください。レターパックやスマートレターは便利ですが、それだけで本社のポストが塞がってしまいますので、お避けください。

● 原稿用紙は本社作成のもの、またはそれに準ずる二〇〇字詰め原稿用紙をお使いください。サイズが違うものでは作業に支障をきたします。

● 原稿用紙のご注文は本社、または阿藤たつるまで。

一冊一五〇円、それに送料がかかります。まとめてのご注文がお勧めです。

960-062 伊達市本町30 藤田方

阿藤たつる

(TEL 024-583-2158)

● 原稿は楷書で丁寧に書いてください。仮名遣いの（新）（旧）も明らかに。

【地中海】

◆ 「こうほう川口」の短歌編選者をしている。六月号の応募者は三十名。六十万都市にしては少し寂しい。しかし、良い歌が多く、十首選ぶのに悩んだ。

(藤森)

◆ 毎年母の日に行くコンサートは今年で第十八回。杖をついた観客が多くなった。常連の出演者も年を重ね安田祥子は八十三歳。初出演の小椋佳は八十歳。日々の鍛錬の賜物だろう、歌声は伸びやかで素晴らしい。

(高尾)

◆ 新しい表紙の鳩は一線を飛び越えようとしている。面差しだと見ていた。老眼の日は見落とすもの多く、紙に見えていた曲線に MEDITERRANEUM とあったのだった。

(楡垣)

◆ 夫の過去の前後にかけて、かなりわがままをさせていただき、皆様にご迷惑をおかけしました。一周忌を修し、少しでもお手伝いできればと思います。

(磯田)

◆ スマホもたまにしか開けない

ので持っていてみたいという意味はない。ほんの十年ほど前はみんなそうだったのだから。でもメールって便利だね。

(成彦)

◆ 歌人協会の公開講座、大森静佳「てのひらを燃やす」に行つた。若い人も年配者もいて大盛況。上岐友浩が夫だと初めて知つた。

(玉井)

◆ たまに自転車に乗る。というか、荷物運びのために、押して歩く。いわゆるママチャリなので、ヘルメットは持っていないのだが、あまりにもまわりが心配するので、ヘルメットを買つた。軽くて風通しが良くてなかなか良い。昨日もかぶって自転車を押して歩いた。

(木村)

◆ 六月号の詠草のなかに「伊達市」のあんぼ柿が登場していて驚いた。地元伊達市の名産品がまさか歌に詠まれるとは！味わっていただけのもうれしい。

(藤田)

◆ 次男が風邪の置き土産をして引越す。手伝った長男から孫、私や夫に移り将棋倒し状態となつ

た。昨夜の便で孫たちが帰り、やっとジジババの生活に。結婚して初めての二人暮らしです！

(和美)

◆ 今号の編集作業は、5月14日に、磯田・関根和美・玉井・久我に、会計の大浪さん、泉さんも加わって。藤森さんは、原稿用紙の荷造りや実務委員会の資料の準備に大忙し。ここに茂木さんがいないのが寂しい。作業が終わる頃には、出来上がったばかりの六月号が届きました。

◆ 両角徳子歌集「街村」の批評号です。信濃支社の読む会の報告も写真入りです。

◆ 「第一歌集を読む」は、森の会のグループ長、中島央子さんの歌集「桃李」です。(久我)

● 本社編集日(予定) ●

7月12日(金)

8月16日(金)

9月13日(金)

10月11日(金)

クリップ

■入会届・退会届について

葉書に、①氏名(ふりがな)

②住所 ③電話番号 ④生年月日

⑤性別 ⑥送本開始(停止)

月を記入の上、本社に提出してください。退会届の場合は、①

②⑥の記入をお願いします。急

な送本停止には対応しきれませ

んので、ご了承ください。

■会費納入について

会費は、半年分、または一年

分を前納してください。

各欄の月額は次の通りです。

・A欄 二五〇〇円

・B欄 二〇〇〇円

・C欄 一五〇〇円

・購読 一五〇〇円

二十歳未満の学生は五〇〇円

です。(若い人たちは非ご勸

誘ください)

00160・4・179569 地中海社

振替用紙の連絡欄に内訳をお

書きください。支社・グループ
でまとめて納入していただける
と幸いです。

■原稿用紙のご注文について

一冊一五〇〇円。それに送料が

かかりますので、まとめてのご

注文がお勧めです。本社までご

連絡ください。こちらから発送

する際に振込用紙を同封いたし

ますので、代金はそれを使って

振り込んでください。

■本誌の追加注文について

本社に葉書にてご連絡くださ

い。代金は一冊一二〇〇円。た

だし、七〇周年記念号について

は、一冊二〇〇〇円です。会費

と同じ「地中海社」の口座にお

願います。

■見本誌について

勧誘用に見本誌をお求めにな

る場合は、送料のみご負担いた

できます。二冊までなら二〇〇

円分の切手を同封してお申し込

みください。

■歌集を出版する際には

地中海叢書番号をご請求くだ

さい。葉書に住所氏名の他に、
①歌集名(未定の場合には仮題
でも)②発行時期 ③版元を記
入して本社宛に。折り返し、登
録した叢書番号と事務手続きの
文書をお送りいたします。

出版後には本社保管用に一冊

お送りください。

■九曜書林は、比較的安価な歌

集出版を考えていて、自分では

どうしていいか分からず困って

いる方のために立ち上げました。

印刷・製本は、本誌の印刷をし

ている京成社にお願いしていま

す。予算に応じた出版が可能で

す。まずは、編集部にご相談く

ださい。

■本社への連絡について

葉書か封書でお願いします。

電話はありますが、常駐する者

がおりませんので、誰かが本社

で作業している時にしか通しま

せん。急を要する場合には、

・藤森：TEL 090-8301-6423

・久我：TEL & FAX 043-241-7925

までご連絡ください。

■本誌の発送について

毎月、藤森巳行が宛名シール

を作成し、印刷所から発送して

もらっています。万が一、届か

なかった場合には、担当の藤森

までご連絡ください。

● 訃 報 ●

五月十四日、大熊一恵さん

(岡山支社)ご逝去。

昨年の全国大会にもお元気に

参加され、A欄昇格を祝福さ

れていたのですが…。

ご冥福をお祈りいたします。

